

十文字の小学生・中学生たちの大会結果

概ね市内の大会は各競技3位まで、全県以上の大会は6位までの入賞者をお知らせします

★スポーツ

- ◆東日本都道府県小学生陸上競技交流大会(令和5年8月11日)
【女子】80mハードル 第5位 小松 希綾(十文字小学校)
- ◆第45回秋田マーチングフェスティバル美郷大会(令和5年9月17日)
優秀賞 十文字小学校バトン部
- ◆第10回横手わか杉カップ東日本小学生バレーボール大会(令和5年9月17日)
【混合の部】第3位 スリーズJVCスポーツ少年団
- ◆令和5年度東北中学校陸上競技大会(令和5年8月9日)
【男子】共通 棒高跳 第8位 山本 大(十文字中学校)
- ◆令和5年度東北中学校水泳競技大会(令和5年8月7日~8日)
【男子】100m平泳ぎ 第4位 佐川 央泰(十文字中学校)
200m平泳ぎ 第7位 佐川 央泰(十文字中学校)
- ◆令和5年度横手市中学校秋季体育大会
●陸上競技(令和5年9月2日)
【男子】共通 800m 第1位 山本 陽心
2年1500m 第1位 山本 陽心
共通 400m 第2位 田中 優志
共通 200m 第3位 田中 優志
【女子】1年4×100mリレー 第2位 武田 紗奈・熊谷 滯
高階 千明・佐藤 優衣
- ソフトテニス(令和5年9月16日)
【男子】団体 第1位 十文字中学校
個人 第3位 佐々木 一真・高橋 真斗
【女子】個人 第3位 千田 佳凛・梶原 羽結
- バスケットボール(令和5年9月16日)
【男子】第1位 十文字中学校
- バレーボール(令和5年9月16日)
【女子】第3位 十文字中学校
- 卓球(令和5年9月16日)
【男子】団体 第2位 十文字中学校
個人 第2位 高橋 協助
【女子】団体 第1位 十文字中学校
個人 第1位 小西 結姫奈 第2位 小西 百恵
第3位 田中 心々音 第3位 土谷 凜菜

- ◆第39回秋田県中学校秋季水泳競技大会(令和5年9月2日)
【女子】200m個人メドレー 第6位 東谷 空蘭(十文字中学校)
- ◆令和5年度横手市中学校1年生ソフトテニス大会(令和5年9月16日)
【男子】個人 第2位 鈴木 悠空・国安 悠月
- ★音楽
◆令和5年度tbc子ども音楽コンクール秋田地区大会(令和5年9月7日)
【小学校管楽合奏の部】優秀賞 十文字小学校スクールバンド部
- ★標語
◆第65回 水道週間 横手市標語コンクール
準特選 小川 莉央(十文字小学校)
特別賞 廣田 藍士(十文字小学校)
特別賞 佐藤 旺李(十文字小学校)
- ★書道
◆全県児童生徒徒書大会(令和5年8月18日)
特選 寺澤 未織(十文字小学校)
特選 安倍 尚希(十文字小学校)
- ★英語
◆第75回横手市英語暗唱弁論大会(令和5年9月4日)
【弁論の部】Excellent賞 緒方 和(十文字中学校)
【暗唱の部】VeryGood賞 高橋 真弘(十文字中学校)
- ◆高円宮杯第75回全日本中学校英語弁論大会秋田県大会(令和5年9月12日)
【弁論の部】第3位 緒方 和(十文字中学校)
- ★民謡
◆令和5年度民謡民舞少年少女全国大会(令和5年8月20日)
【民謡中学生の部(秋田長持唄)】
優秀賞 田中 心々音(十文字中学校)



危険な空き家を発見したら

冬季間、適切に雪処理されていない空き家には落雪や倒壊の危険があります。空き家の管理は所有者の責任ですが、連絡先等が分からない場合は下記担当までお知らせください。



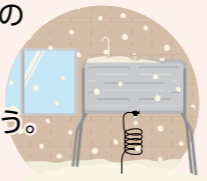
- その際は
- 1 空き家の所在地
 - 2 空き家の現状
 - 3 周辺にどのような悪影響を及ぼしているか
 - 4 所有者に関する情報(わかる場合)

担当

十文字市民サービス課 保健福祉係 TEL 42-5114

油流出事故を防ぐための心掛け

- ホームタンクなどから灯油を小分けする時は絶対に離れないようにしましょう。
- 元栓がしっかり閉められているか確認しましょう。
- 冬季間は屋根からの落雪による配管の破損・脱落やホームタンクの転倒に注意しましょう。
- ホームタンクなどの点検をしましょう。
 - ・配管などの腐食、亀裂がないか。
 - ・油のにおいがしないかなど。
- ホームタンクへの防油堤の設置をお勧めします。



「十文字秋の収穫祭」4年ぶりに開催されます



- ◆日時 令和5年11月4日(土)・5日(日)
午前9時~午後4時
- ◆会場 道の駅十文字
- ◆内容 4日~5日...キッチンカーによる出店ほか
5日...よさこい演舞、手料理振る舞い、新米試食、麺・お菓子・餅まき、抽選会ほか
- ◆主催 十文字を元気にするプロジェクト実行委員会(道の駅十文字 TEL 23-9320)



じゅうちもんじ

No.36

令和5年11月号

地域局だより

9/9

第42回

十文字狸々まつり

夏の十文字の恒例イベント「狸々まつり」が十文字地区交流センター(地域局駐車場)で4年ぶりに開催されました。

十文字小学校スクールバンド部の演奏を皮切りに、十文字小学校バトン部、地域内保育園児、狸々桜恋歌のステージ披露やめんイベント(麺&お菓子まき)など内容は盛り沢山。また、日本テレビ「ものまねグランプリ」出演のアキリーヌ・フランソワーズさんによるものまねオンステージも会場を盛り上げました。

屋台コーナーでは地酒の試飲や新規就農者が栽培したきゅうりと枝豆の提供がありました。また、十文字地域の飲食店を中心とした屋台が大集し、約3,500人の来場者が祭りを満喫しました。



大盛況なよさこい演舞



めんイベント

「狸々まつり」旧十文字町発展のシンボル「狸々の道標」の誕生を語り継ぐお祭りとして、開催されています。松林が主の野原だった羽州街道と増田(浅舞)街道の交差点に、増田通覚寺の住職である天瑞師が、文化8年、旅人の道しるべにと「狸々の左は湯沢 右はよこてうしろはます田 まえはあさ舞」の歌を刻んだ石の狸々像を建立したのが「狸々の道標」の始まりです。その後、文化14年、この交差点に1軒の家が建てられ茶屋を営むとそれに続いて8年後の文政8年には9軒と家々が建ち、天保11年には十文字新田村が誕生し、この頃から、交通の要衝として栄えるようになりました。

9/28~9/30

ふるさと探訪ツアーが開催されました

9月28日(木)より3日間の日程で、首都圏十文字会を含むふるさと会8団体による探訪ツアーが開催されました。総勢約50名の参加者は3日間をかけて、「旧池田庭園・園芸振興拠点センター・酒造会社(大納川、天の戸)・ぶどう園・誘致企業・増田の町並み・道の駅十文字・三角そばや」を訪れました。

コロナ禍でなかなか里帰りをする事が出来なかった中、久しぶりに目にした現在の横手市の姿に感心していました。また合同交流会では、会場内で横手やきそばの実演があり、出来立ての焼きそばやいぶりがっこなど、地元横手の食べ物を堪能しながら、親睦を深めました。



8/27

横手市総合防災訓練

有事の備えは日ごろの訓練から

9月1日の防災の日にあわせて、十文字西地区交流センターを会場に横手市総合防災訓練が開催されました。大雨による水害等を想定し、災害対策本部訓練、消防団による水害対応・消火活動訓練、防災ヘリコプターによる救助訓練及び住民主体の避難所開設訓練などが行われました。

当日は200名を超える地域住民・関係者が参加し、災害に対する心構えについて再確認しました。

消火訓練（消防団）



積み土のう工法による水害対応訓練（消防団）

秋田県消防防災ヘリコプター「なまはげ」

段ボールベッドの組み立ての様子



避難所開設訓練の様子



当日の様子
(YouTube 掲載動画視聴用URL)

今年度、十文字地域は私たち3人の保健師が担当しています。家庭訪問、健康講話、面接・電話相談承ります。赤ちゃんから高齢者まで健康に関する相談がありましたら、ぜひお話ししてくださいね。

成田智子
睦合・十文字の一部



一人あたりの
担当地区人口は
約3,900人です！

佐藤美穂
三重・十文字の一部



佐々木茉莉
植田・十文字の一部



まんにちは！ 保健師です。



連絡先
十文字市民サービス課 保健福祉係
TEL 42-5114

10/8

十文字地区交流センター事業

十文字健康ウォーキング大会

十文字地区交流センターと十文字地区スポーツ推進委員との合同で十文字健康ウォーキング大会が開催され、総勢54名の方が参加しました。

当日の朝は冷え込みましたが、晴天にも恵まれて参加者はラジオ体操を行い、十字の里をスタートしました。その後十文字陸上競技場や梨木公園等を経由し、十字の里に戻ってくるコースを元気にウォーキングしました。

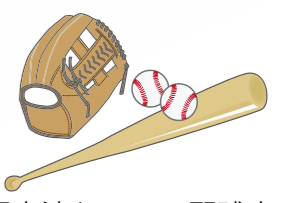
心地よい汗を流した後は全員にぶどうやおにぎり配られ、味覚の秋も満喫しました。



10/8

三重地区交流センター事業

第1回 三重地区交流センター野球大会



十文字野球場において第1回三重地区交流センター野球大会が開催されました。絶好の体育日和の中、各自治会代表の選手は、とてもはつらつとした躍動感溢れるプレーで、観客から大きな拍手と歓声が上がっていました。初めて応援に来たという方は、「地区野球大会としてはとてもレベルが高い」と興奮気味にお話しされていました。



9/14

十文字西地区交流センター事業

成瀬ダム KAJIMA DX LABO 見学

十文字西地区交流センターの教養講座として、建設中の成瀬ダムを見学してきました。

最先端施工技術によって進められている工事現場見学の後は、鹿島建設のKAJIMA DX LABOで映像による説明を受けました。タブレットを現場模型などにかざすと工事の様子や完成後のダムの姿が見れ、楽しく貴重な体験となりました。

カジマ デラックス ラボ

